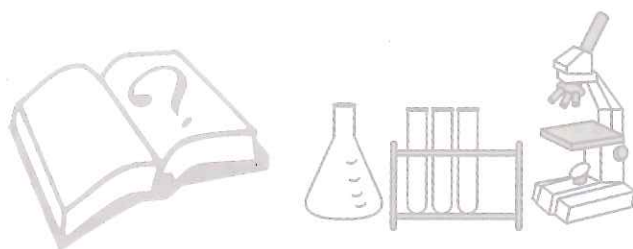


BOOK LABO



再々々々読のすゝめ

図書館長 大津 忠彦

「韋編三絶」??「イヘンサンゼツ」と読みます。孔子の再読ぶりを「とじひもが何度も切れてしまうほどだった」と云っているのです。いまは素材、装丁技術の進歩で本の堅牢具合が問題になることはほとんどないでしょう。したがって、私たちが目撃する本の損傷といえば、意図的な頁切り取りは別として、水濡れ、退色あるいは強引な複写による背部の破れくらいではないでしょうか。それでも大学図書館の書棚に本を探す時、随分と表紙の傷んだ、明らかに長年にわたり何度も何度も手に取られたことわかるものを、時々目にします。かならずしも、奥付に記す出版年が古いというわけではありません。きっと課題レポートで酷使されたのかな?

あなたは、辞書以外で、繰りかえしページをめくった本をお持ちですか?お気に入りの音楽は何度も聴き返しますね。美術絵画図録は如何でしょうか、音楽ほどではないのでは?文学書は?ジャンルにもよりましようけれど、内容がすっかり解ってしまえば、何か明確な目的がないかぎり、頻繁に読み返すことはまずないでしょう。「推理小説」ならなおさらのことです。

我流でたいへん恐縮ながら、遊戯的「韋編三絶」の愉しみ方があります。お奨めは、物語り舞台の時代が自分の理解内であって、登場人物の多少がそれなりの把握力で充分という「小説」。そして、これが不可欠条件ですが、「劇画」ではない作品である、ということです。馴染み辛いかもかもしれませんけれど、「文字だけ、挿絵があっても、数少なくそしてあくまで白黒」が良い。

何を遊ぶかといえば、その「小説」から自分流の脚本を作り、今流行りの「バーチャル」のうちにプロデューサーを気取るのです。要はその小説世界の中、勝手に想いをめぐらすのですけれど、その背景、登場人物等々を、それこそ形状、大きさ、色、音、動き等々できるだけ多くの属性において、迫真的に設定し得るかぎりを求めるのです。簡単に申せば、「小説」を自分の中でリアルに映像・動画化するのです。くり返しになりますが、あくまでも「迫真的に」です。

いまやアニメ、ゲーム等の世界では「これでもかあ」とばかりの刺戟に溢れていますが、勝手な「自己流」なればこそ、まさに無限の映像・動画化には到底及ぶべくもありません。

そんなことをたくらみ読書して、愉しいのか?逆に辛そう、と訝られるかもしれません。しかし、真に「お気に入り」はリピートしたくなりますから、幾度も繰り返して試みるうちに自分流の作品が、やがては出来上がるものなのです。

いわゆる名作、話題作、問題作と評された文学作品には、しばしば映像化(映画、テレビ)が伴いました。原作はもちろん唯ひとつながら、制作者、演技者、時代を異にして、時には、結末までをも違えて、様々の映像が、それらはそれぞれが、立派?な作品として形を成しているのです。文学の「文」は「あや」。それは千差万別な色、形等々、到底限定し難い妙・・・。

「韋編三絶」のお気に入りに、はやくめぐりあってください。



そもそも図書館って、、、

英語学科 緒方 隆文


そもそも図書館 (library) って何だろう。こう考えて、library の語源を調べてみると、ラテン語の木の皮を意味する liber に由来するとある。木の皮の裏に文字を書いたことから、それが本を意味するようになり、本が集まる場所を意味するようになったのだろう。物理的物質、つまり本があるところが、図書館だったのだ。しかし今は違う。電子化されたものが増えている。電子化された書籍・論文・雑誌・辞書など、とても便利になった。

なら全部電子化すれば、紙の本はいらないんじゃないか。もっと言えば図書館の本、全部電子化したら、図書館っていらぬんじゃないか。と考える人がいるかも知れない。実際、私は電子辞書も使い、ほとんどの論文は pdf で読みそれに書き込んでいます。有料会員になり、雑誌もオンラインで読んだりする。本の注文だって、ネットでする。

電子化は図書館の存亡を左右する敵なのだろうか。答えはノーである。全く質が異なるものとする。むしろ使い方に左右されるが、電子媒体は<点>や<面>、紙媒体や空間は<立体>を表す傾向にある。辞書検索で考えてみよう。電子辞書で調べるとき、意味が分かればそれでいいとなっていないだろうか。英和辞書だったら、英単語という<点>から、日本語の意味 (ほとんど1番目の意味) という<点>をつなぐだけである。サーチエンジンでもそうである。何かを調べるとき、キーワードという<点>から、コンテンツ (2つか3つ程度) の<点>をつなぐだけになりがちである。しかし以前こう言われたことがある。辞書は引くものではなく、読むものである。辞書だって、本なのである。電子辞書で単語を引き、最初の意味で満足してしまうのではなく、単語の意味すべてを読んで、その単語の本当の意味を知ることができる。この全体を見回すのに適しているのが、紙の辞書に思える。手で触れ、辞書を引く感覚は、なんとも言えず、辞書への愛情を感じた人も多だろう。紙の辞書の独特においも、勉学をそそるものがあつた。本を手直接取ることで、書き手と対話している気になることがある。物理的接触により、<点>や<面>から立体化し、空間化しているような気がする。

ここまで言えば、図書館は電子化されたとしても、<空間>としての存在意義を失わない。空間ゆえに、出会いが起りやすい。ある本を借りに行ったら、その隣に面白そうな本がある。なんとなく見ていたら、思いがけず出会った本がある、ということもあるだろう。Google をはじめ、検索はとても便利である。必要な情報に、ピンポイントに行き着ける。でもピンポイントでなくてもいいんじゃないだろうか。たまたま歩いていたら、いい店を見つけた、みたいな本との出会いも楽しいように思える。

それにほとんどの人がそうだと思うが、私は図書館の雰囲気が好きである。<空間>としての図書館は、それ自体に魅力がある。知の世界に足を踏み入れたような気分になる。人はそもそも物理的物質である。だから本来は物理的空間と相性がいいはずである。図書館にはめったに行かないという人、便利さだけでなく、そうした物理的空間、図書館にまずは行ってみませんか。



選書ツアー

選書ツアーとは、図書館に置く本を、学生が書店で直接選び購入するイベントです。年に2回行われていてテーマに沿った本を選書します。



館内展示

どちらの図書館にも本の紹介スペースがあります。毎月テーマを決め、本を選び、画用紙などを使ってディスプレイします。借りる本に迷ったときに見るのもよし！ぼんやり眺めるのもよし！です。選ぶ方も、見る方も、色んな本を知ることができて面白いです。よ。

学

生

図

書

委

員

の

活

動



他大学見学

2017年度の活動では、新しくなった西南学院大学の図書館を見学しました。館内から、普段は見られない自動書庫の中まで見学をさせて頂きました。見学では、展示の仕方、図書館の特徴など多くのことを学ぶことができました。これから、学んだことを生かして、筑紫女学園大学の図書館をより良くなるようにしていきます。

データベースガイダンス

図書館のホームページにあるとても便利な契約データベース。でも実際に使ったことがない！文献を調べたいときはどうすればいいの？そんな思いを持つ貴女のために、1月に参加型のデータベースガイダンスを計画しています。



学習支援センターです

学習支援センター（通称：CJ COMMONS）とは・・・

4号館図書館内にあり、学生のみなさんがより充実した学生生活を送ることができるよう大学での学習方法やレポート作成の助言など、個別の学習相談や指導、様々なプログラムを提供しています。また、自主的な学習の場として活用できます。



☆学習支援センターでのプログラム紹介☆ [平成29年度]

合計参加者は
138名

“スキルアップ講座”を開催しました。

“スキルアップ講座”とは、基礎的な数学の復習や文章作成力をアップすることを目的とした各種講座のことです。

前期には平成29年4月21日から7月20日までに全77回を行いました。

「気持ちを伝える文章講座」



「気持ちを伝える文章講座」



「役立つ数学講座」



「英語の長文になれよう！講座」



〈前期受講者の感想〉

- ☆ 普段の授業の中でも感想文を書くことがあるので、自分の書く癖などが分かって勉強になりました。（「気持ちを伝える文章講座」受講生）
- ☆ 数学以前に、算数が苦手なので、とてもいいいに教えてもらい助かりました！（「役立つ数学講座」受講生）
- ☆ 心理学的な単語の意味も教えて頂けるので助かります。（「英語の長文になれよう！講座」受講生）

上記の他、CJ COMMONSでは学生（LCスタッフ）による学習相談も行っております。

LCスタッフより

教える経験やコミュニケーション能力を高めたい人、
私たちと一緒に活動しませんか？ご参加をお待ちしています。
☆Twitter：筑女LCスタッフ@lcstaff-chikjuo

(新) 図書館 HP について



今年度から図書館の HP がリニューアルしました。

そのリニューアルの中で「とりあえず検索」の機能が増えました。

どういうものなのか良く分からないと思うので、とりあえず検索の講習会(2017年11月開催)

に参加した学生図書委員が簡単に説明したいと思います！

とりあえず検索とは？

Q、どんな時に使うの？

A、**とりあえず情報を探したい人向けです。**

レポートのテーマが決まらない人にオススメです。

Q、どこが便利なの？

A、①本だけでなく、雑誌論文も**横断検索**ができます。

②**発行年、分野、サブジェクト用語**と呼ばれる
キーワードで絞り込む事ができます。

この講習では、参考文献一覧を
ラクに作れる「Ref Works」という
ツールも使いました。
詳しくは図書館にお尋ね下さい。

とりあえず検索

筑紫女学園大学蔵書と契機データベース

キーワードを入力

↑図書館 HP より

とりあえず検索の講習会を受けての感想

「とりあえず検索」の便利な所は、論文のタイトルや内容の言葉も検索してくれる事です。これなら、探したい論文の見落としが少なくなります。論文を書く3、4年生に特にオススメしたいです。(日文3年 上野)



検索してもたくさん結果が出てきて、この中から探し出すのは大変。…と思ったら、更にわかりやすくタグで振り分けられていて、絞り込めることがわかりました。根性なしの私でも安心! …かもしれない。(アジア文化1年 河野)



是非ご活用ください

本の紹介をしりとりで!

スタート

ちくし
筑紫



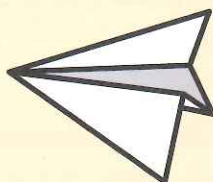
しんや とつきゅう
深夜特急 / 沢木耕太郎

筆者の実体験を基に書かれた旅小説。
旅は香港からスタートし、それからインド
まで回ってからイギリスにたどり着きます。



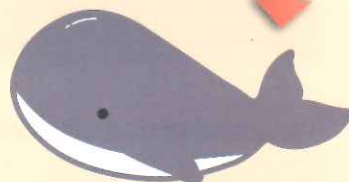
うちょうてんかぞく
有頂天家族 / 森見 登美彦

京都を舞台に繰り広げられる、
人間に化けて暮らす狸と天狗の騒動
を描いたファンタジー小説。



くに
レインツリーの国 / 有川浩

ブログのコメントで知り合った二人の
男女の恋愛小説。しかし彼女は、とある
秘密を抱えていた。



かれ
クジラの彼 / 有川浩

自衛官の恋愛模様という共通した
テーマで、6つの短編小説が収録
されています。



にし まじょ し
西の魔女が死んだ / 梨木香歩

学校でいじめにあっていた女の子は
静養のために祖母の家に行く。祖母は
魔法使いの血筋であった。



たび
旅のラゴス / 筒井康隆

全員が特殊能力を持った惑星で
旅をつづける主人公ラゴス。その
目的とは一体なんなのか。

すべて大学図書館にある本です!

つづく

発行 筑紫女学園大学附属図書館
〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2-12-1
TEL 092-925-9910 FAX 092-925-3318 <http://www.lib.chikushi-u.ac.jp/>
印刷 株式会社 昭和堂